

高等学校 令和7年度

教科

公民

科目 政治経済演習

教科：公民

科目：政治経済演習

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：（全組：佐藤博之）

使用教科書：（高等学校 政治・経済 第一学習社）

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】・事項の因果とその流れを把握することができる。

【思考力、判断力、表現力等】・読み取った情報や自分の意見を、発言したり文章化したりして表現することができる。

【思考力、判断力、表現力等】・提示された資料・グラフから情報を読み取ることができる。

【学びに向かう力、人間性等】・資料・グラフから読み取った情報をともに共有し、議論を深めることができる。

科目 政治経済演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代社会の諸課題を知り、選択や判断する手がかりになる知識や理論を理解すると共に、それによって得られた情報をまとめる技術を身につける。	現代社会の諸課題を解決するため、選択や判断する手がかりになる知識や理論を活用し、事実をもとに多面的にかつ公平に判断する力を身につけ、その合意に向けて議論する力を養う。	よりよい社会の実現めざし、現代社会の諸課題を解決しようとする態度を身につけ、人間としてのあり方・生き方を考え続ける態度を養う。さらに世界平和のために、各国が協力することの大切さについて自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	日本の国家予算、税制に関して理解し、その問題点に関して考察する。 財政の役割である、資源配分、景気調整、所得再分配の三つの機能について説明できる。今の我が国の財政政策が、国債に依存して実施されていることをより深く理解する。	財政 租税と財政の健全化 財政赤字 プライマリーバランス	【知識・技能】 財政の役割、日本の税制の基本について理解している。 【思考・判断力・表現力等】 日本の財政が危機的状況であることに気づき、その解決策を考えられる。 【主体的に学習に取り組む姿勢】 日本の社会保障制度が限界に近づいている状況で、それを解決し、よりよい社会の実現のため、そこにみられる課題を主体的に追究しようとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	生活保護、年金、医療保険、に代表される社会保障制度の成立や制度の詳細を理解する。	社会保障制度 生活保護 年金 医療保険 介護保険 社会保障制度に関する問題点	【知識・技能】 社会保障の考え方を知り、それらが歴史的にどのように制度化されてきたかについて理解している。日本の社会保障制度が諸外国との比較でどのようなものであるかを知り、また、その概要を理解している。 【思考・判断力・表現等】 社会保障のあり方について、税金中心のしくみと社会保険中心のしくみでどのような違いがあるか協働的に考察している。 【主体的に学習に取り組む姿勢】 安心して暮らせる豊かな社会について主体的に追究して、社会保障を社会の中で有効に働かせるための課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	直接金融と間接金融の違いを理解する。 日本銀行の役割を理解し、特に公開市場操作が金融政策の中心であることを把握する。 ・金融の自由化・国際化のもてどどこかの国で起こった出来事が、世界的に影響してしまうことを理解する。	金融 金融の仕組み 日本銀行の役割 金融の自由化と国際化	【知識・技能】 金融の仕組みと金融機関の役割、通貨価値の安定や景気安定のための金融政策や金融の自由化などの動きについて理解している。 【思考・判断力・表現等】 金融の意義と働きについて、信用創造のしくみの図解等を活用して、具体例に即して考察している。景気変動と金利の相関、我が国の金利政策の特徴について、考察している。 【主体的に学習に取り組む姿勢】 金融や金融政策における中央銀行の役割について関心を持ち、金融の自由化や国際化について主体的に追究して、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	14
	国会と内閣の構成について理解する。 官主導社会とその課題について理解する。 司法権の独立や裁判について理解する。 裁判員制度や検察審査会について理解する。	政治機構 国会 内閣 裁判所 裁判員制度	【知識・技能】 国会の役割や権限、議院内閣制のしくみや内閣の権限について理解している。司法権の独立や裁判のしくみ、各裁判所の役割について理解している。 【思考・判断力・表現等】 議員立法と政府立法に関する理解から、その課題について多面的に考察している。内閣総理大臣の権限について、協働的に考察している。裁判員制度について、多面的に考察している。 【主体的に学習に取り組む姿勢】 日本の政治機構について主体的に追究して、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	15
	少子高齢化に伴う様々な問題点を指摘し、それに対する解決方法を模索する。	進む少子化 急速に進む高齢化 合計特殊出生率 少子高齢化の社会	【知識・技能】 少子高齢化の進行について理解し、その現状を理解する。 【思考・判断力・表現等】 少子高齢化が進行することによる社会への影響、対策について				

3 学 期		少子高齢化への対策 付与することによる任侠への影響、特にマイ ナス面を考察し、それに対する方策を多面 的に考えられる。 【主体的に学習に取り組む姿勢】 少子高 齢化に対応していくために、生徒自身ので きることを実践しようとする態度を育む。	○	○	○	17
						合計
						70